

中東以外のイスラム諸国に居住している日本の方々に対する意識調査

調査の趣旨

本調査は、一橋大学を拠点とする文科省ニーズ対応型地域研究推進事業「アジアのなかの中東」(<http://www.econ.hit-u.ac.jp/~areastd/index.htm>)の一環として、中東地域の社会と最も身近に接している日本人の方々を対象に、中東諸国に対するイメージを明らかにすることを目的にした学術調査です。昨年は中東に居住されている皆様にご協力をお願いし調査を実施しました。(その結果の集計データは

<http://www.econ.hit-u.ac.jp/~areastd/research.htm>に掲載しております)

今年は中東以外のイスラム教国にお住まいの皆様にご協力をお願いする次第です。なにとぞ趣旨をご理解いただき、以下の質問項目にご回答くださいますようお願い申し上げます。

ご回答いただいた内容はすべて統計的に処理しますので、個別の情報が対外的に公表されることはございません。もちろん、頂いた本アンケート調査票も、責任を持って厳格に管理いたします。

本アンケート調査票の構成は以下のとおりです。

- | | |
|----------|---|
| I 日常生活 | [A] 生活環境
[B] 日常生活一般への適応状況
[C] 社会習慣・宗教 |
| II 職場体験 | [A] 勤務状況
[B] 経済事情 |
| III 基本情報 | 回答者経歴 |

- * 本調査は、できるだけ日本人会会員の方、婦人会会員の方については会員ご本人様にご記入くださいますよう、お願い申し上げます。
- * IとIIIについては皆様全員に、IIについては当地で働いている方にご回答くださいますようよろしくお願いいたします。
- * 回答は白い回答欄にご記入ください。選択式の場合は番号をご記入ください。
- * 返信先：電子メールにて、needs@econ.hit-u.ac.jpに添付ファイル形式でご返信ください。なお、情報処理の便宜のため、できれば、電子メールの件名には都市名（例：ジャカルタ）を記入していただければと思います。

ニーズ対応型地域研究推進事業「アジアのなかの中東」

代表・管理責任者 一橋大学・大学院経済学研究科教授 加藤博

問合せ先（担当：谷川達夫）

電子メール：needs@econ.hit-u.ac.jp 問い合わせ用電話・ファクス 042-580-9113

I. 日常生活 （全員ご回答ください）

[A] 生活環境：

Q101	住居形態： 1. 一戸建て 2. アパート・フラット 3. ホテル住まい 4. その他（ご記入ください）	
Q102	居住地区： 1. 高級住宅街 2. 中流住宅街 3. 庶民地区 4. その他（ご記入ください）	
Q103	（日本人以外の）現地の人々との近所付き合い： 1. 非常に頻繁にある 2. 頻繁にある 3. 時々ある 4. 全然ない	
Q104	使用人（通いを含む）：	
		1. 有 2. 無
		Q105
		1. 現地の国籍 2. その他の国籍（ご記入ください）
1	お手伝いさん	
2	運転手さん	
3	その他（ご記入ください）	
Q106	日常生活での使用言語：	
	使用言語	1. 非常に頻繁に使う 2. 頻繁に使う 3. 時々使う 4. ごく稀に使う 5. 使わない
1	英語	
2	フランス語	
3	現地語（インドネシア語・マレー語 アラビア語等）	
4	その他（日本語以外の言語）	
Q107	当地での情報入手方法	1. 非常に頻繁に使う 2. 頻繁に使う 3. 時々使う 4. ごく稀に使う 5. 使わない
1	現地の新聞・雑誌	
2	外国の新聞・雑誌	
3	テレビ（地上波）	
4	テレビ（衛星）	
5	インターネット	
6	その他	

[B] 日常生活一般への適応状況：

Q108	日本を離れる前に当地での日常生活に不安や心配はありましたか？ 1. 大いにあった 2. あった 3. あまりなかった 4. 全然なかった	
Q109	どのような点が不安でしたか？ (複数回答可、自由回答) 1. 治安 2. 家族の異文化適応 (言語等) 3. 子供の教育 4. 健康医療面 5. 人間関係 6. その他 (ご記入ください)	
Q110	当地での日常生活にはすぐに適応できましたか？ 1. 非常に容易 2. 容易 3. やや困難 4. かなり困難 5. まだ不明	
Q111	ほぼ適応するのに要した期間はどのくらいでしたか？ 1. 1ヶ月以内 2. 3ヶ月程度 3. 半年程度 4. 1年程度 5. 1年以上	
Q112	適応が難しかった点は、特にどんなことについてでしたか？ (複数回答可、自由回答) 1. 言語 2. 居住環境 (生活インフラ) 3. 食生活 4. 交通手段 5. 習慣の違い 6. 気候 7. 対人関係 8. 情報・娯楽 (新聞・テレビ) 9. 生活リズム 10. その他 (ご記入ください)	
Q113	当地での生活は、全体として楽しいものですか？ 1. 非常にそう思う 2. そう思う 3. あまり思わない 4. 全然思わない 5. どちらともいえない	
Q114	当地での生活においてトラブルや事故に巻き込まれたことはありますか？	
		Q115
	1. ある 2. ない	どのように解決しましたか？ (複数回答可) 1. 警察 2. 大使館 3. 自分の所属する会社等 4. 現地のスポンサー・客先を通して 5. 現地の知り合いを通して 6. その他 (ご記入ください)
1	交通事故	
2	盗難	
3	家主とのトラブル	
4	使用人とのトラブル	
5	金銭のトラブル	
6	その他 (ご記入ください)	

[C] 社会習慣・宗教

Q116	日本を離れる前に当地に対してどのような印象をおもいましたか？ 1. 大変良い 2. 良い 3. 悪い 4. 大変悪い 5. どちらともいえない	
Q117	当地に来た後では当地社会に対する印象は変わりましたか？ 1. 大変良くなった 2. 良くなった 3. 悪くなった 4. 大変悪くなった 5. 変わらない	
Q118	なぜ印象が変わりましたか？（自由回答） 	
Q119	日常生活において現地の人々と交流する際、相手の宗教を意識していますか？ 1. いつも意識している 2. たまに意識する 3. ほとんど意識しない 4. 全く意識しない 5. 分からない	
Q120	（当地で仕事をしている方に伺います） 職場で現地の人々と仕事する際、相手の宗教を意識していますか？ 1. いつも意識している 2. たまに意識する 3. ほとんど意識しない 4. 全く意識しない 5. 分からない	
Q121	当地のイスラム教徒と接する際、イスラムの宗派（スンナ、シーアなど）の違いを意識することはありますか？ 1. いつも意識している 2. たまに意識する 3. ほとんど意識しない 4. 全く意識しない 5. 分からない	
Q122	当地に来る前にイスラムに対してどのような印象をおもいましたか？ 1. 大変良い 2. 良い 3. 悪い 4. 大変悪い 5. どちらともいえない	
Q123	当地に来た後ではイスラムに対する印象は変わりましたか？ 1. 大変良くなった 2. 良くなった 3. 悪くなった 4. 大変悪くなった 5. 変わらない	
Q124	なぜ印象が変わりましたか？（自由回答） 	

Q125	中東に駐在経験をお持ちの方にはうかがいます。
	日常生活・社会習慣・宗教について、このアンケートで質問しているような点について
	[Q101 から Q124]、当地と異なる点はありましたでしょうか (自由回答)
	比較している中東の国 []
	異なっている点を以下に記入ください。

当地で働いている方は次項のセクション II 職場体験へ

働いていらっしゃらない方は 9 頁のセクション III 基本情報へお進みください

II. 職場体験（当地で働いている方にご回答をお願い申し上げます）

[A] 勤務状況：

Q201	職場における日本人と現地出身のスタッフの人数：	
1	日本人同僚	
2	現地出身スタッフ	
3	その他の国出身者	
Q202	職場での使用言語：	
	使用言語	1. 非常に頻繁に使う 2. 頻繁に使う 3. 時々使う 4. ごく稀に使う 5. 使わない
1	英語	
2	フランス語	
3	現地語（インドネシア語・マレー語 アラビア語等）	
4	その他（日本語以外の言語）	
Q203	職務にはすぐ慣れましたか？ 1. 非常に容易 2. 容易 3. やや困難 4. かなり困難 5. 分からない	
Q204	慣れるのに難しかったのは、特にどんな点についてでしたか？ （複数回答可、自由回答） 1. 言語 2. 仕事の速度 3. 知識・技術の落差 4. 現地の人々のメンタリティ 5. 設備・備品の不足 6. 行政当局との関係 7. 職場環境 8. 社会・宗教的習慣 9. その他（ご記入ください）	
Q205	職務への適応のためにどのような努力をしましたか？ （複数回答可、自由回答） 1. 専門知識をみがく 2. 語学力をみがく 3. 現地の日本人の先輩・同僚に相談する 4. 現地の人々や友人の協力を得る 5. 現地の文化・宗教について理解を深める 6. その他（ご記入ください）	

[B] 経済事情

(1) 担当国での取引・ビジネスの経験について

(ご担当国と日本との取引・ビジネスについてお伺いします)

Q216	担当国とのビジネスはやり易くなってきていますか？ 1. 非常にやりやすくなった 2. 少しやりやすくなった 3. 変わらない 4. 少しやりにくくなった 5. 非常にやりにくくなった 6. 分からない	
Q217	それはどういう理由からですか？ _____ _____ _____	
Q218	担当国での職務においてトラブルや事故に巻き込まれたことはありますか？	
		Q219 どのように解決しましたか？（複数回答可） 1. 警察 2. 大使館 3. 自分の所属する会社等 4. 現地のスポンサー・客先を通して 5. 現地の日本人の知り合いを通して 6. その他（ご記入ください）
1	就業中の交通事故	
2	会社・事務所内の盗難	
3	契約に関するトラブル	
4	現地職員の人の雇用に関するトラブル	
5	その他（ご記入ください） _____ _____	
Q220	担当国でのビジネスのやりがいを感じますか？ 1. 大いに感じる 2. 少し感じる 3. あまり感じない 4. 全く感じない 5. 分からない	
Q221	それはどういう理由からですか？ _____ _____ _____	

III. 基本情報 (回答者経歴)

Q301	性別： 1. 男 2. 女			
Q302	年齢： 1. 20-29 歳 2. 30-39 歳 3. 40-49 歳 4. 50-59 歳 5. 60 歳以上			
Q303	学歴： 1. 中学卒 2. 高校卒 3. 専門学校・短大・大学・大学院卒			
Q304	現在の就業状況： 1. 日本企業勤務 2. 自営業主 業種（ご記入ください） 3. 当地・外国企業勤務 4. 政府・公的機関勤務 5. 主婦 6. その他 （ご記入ください）			
Q305	当地に来た理由： 1. 日本の会社からの派遣・転勤 2. 結婚 3. 留学 4. 配偶者の派遣・転勤 5. その他			
Q306	当地における滞在年数：			
Q307	海外滞在国名（最低 1 年以上の滞在）と滞在期間：			
		国名	滞在期間	合計年数
	1		年 ~ 年	計 年
	2		年 ~ 年	計 年
	3		年 ~ 年	計 年
	4		年 ~ 年	計 年
	5		年 ~ 年	計 年

Q308	結 婚 : 1. 既婚 2. 未婚・その他	
Q309	(既婚の方へ) 配偶者の方の国籍はどちらですか? 1. 日本国籍 2. 当地の国籍 3. その他の外国籍	
Q310	(既婚の方にお伺いします) ご家族は当地と一緒に住まいですか? 1. 単身赴任 2. 配偶者を同伴 3. 配偶者と子供を同伴	
Q311	(既婚で単身赴任の方にお伺いします) 単身赴任なされた最も大きな理由は: 1. 子供の学校教育 2. 治安などの当地の生活に関する不安 3. 子供・配偶者などの家族の都合上 4. 滞在期間が短いため 5. その他	
Q312	(お子さまを当地にご同伴なされた方にお伺いします) 子供の学校教育: 1. International School 2. 現地の日本人学校 3. 現地の学校 4. 学童年齢以下 5. その他	
Q313	現住国名:(ご記入ください)	
Q314	現住地: 1. 首都 2. その他(ご記入ください)	
Q315	所属: 1. 日本人会会員 2. 婦人会 3. その他	

ご協力どうもありがとうございました